

神谷小中学校

◆神谷・防災DAYを行いました

10月14日本校体育館で、地域・保護者・児童生徒・教職員が一同に集まり、来る南海トラフ地震の被害を最小限にするために、体験学習を通して意識を高めました。

当日は、朝から約100名の参加があり、避難所運営訓練、九州北部豪雨の講演などがあり、昼食は、炊き出し訓練として地元の食生活改善推進員の皆さまに協力いただき、おにぎりや現代風すいとんを参加者全員でおいしくいただきました。午後からは、グループ別の振り返りを行い、参加者一人ひとりが感想を発表し合いました。

終わりにりましたが、町や地元神谷自主防災会の皆さまには大変ご協力をいただき、ありがとうございました。



◆山の学習をしました

中学校3年生は11月17日に卒業生が植えた樹木の手入れに行きました。場所は神谷成山にあります。

「成山和紙の里公園」で地域の皆さまにも協力をいただき、落ち葉や枝を拾ったり、添え木を直したり、清掃活動を行いました。また、神谷は古くから和紙製造が盛んで、紙業界の恩人である「新之丞碑」があり、作業をしながらそれに係わる話を聞かせていただき、歴史を学ぶこともできました。終わりにには土佐湾を見下ろすことができる絶好の場所である地域の皆さまといっしょに記念撮影を行い、山への親しみと自然を守る大切さを体得できました。



また、中学校2年生は成山で林業を営む地域の方から「自伐型林業」について学びました。森林作業道造りや巨木の伐採現場を見たり、人としての生き方についてもお話を聞くことができました。この学習を通して、林業の実際を知り、将来の仕事選択の一つとして考えるところにも、地域の自然活用について学ぶ機会となりました。

伊野南小学校

◆第二回奥田川親水公園まつり開催

11月25日に第二回奥田川親水公園まつりが行われました。伊野南サンシャインズの演奏が始まり、合田和宏さんの歌のステージ、地域の方の出店、ボランティアの方のきじ汁や焼きそば等でにぎわいました。

また、今年度も4年生は総合的な学習の時間に調べたことを発表した。奥田川を一緒に散策するウォークラリーをしたりしました。

最初、児童は、学校の前に流れている奥田川がどのような川か、あまりよく知らない状況でした。水質を調べたり、地域のボランティア・大嶋さんや元校長の岡先生にどのようにして奥田川親水公園が作られたのかを聞いたりすることで、自分たちに何ができるのかを考えた。そして、グループに分かれてできることを計画しました。植

物グループは、高知県



では2カ所しか生息していないベニオグラコウホネを紹介、魚グループは、生息している生き物をパンフレットで作成、親水公園グループは清掃活動に参加してもらってチラシを作成、地域の人グループは、活動の様子を紹介するビデオ映像を作成、花公園・果樹園・コスモス畑グループは、季節ごとに写真集を作成、奥田川祭りグループは、パンフレットを作成し、お祭りがあることを呼びかける活動等を行いました。自分たちで活動することにより奥田川の魅力に気づき、それを発信したい思いが膨らみ、それぞれの活動につながったと思います。自分たちの住んでいる地域をもっと身近に感じられたいと思います。